

6月の中小企業月次景況調査

〔令和5年6月末現在〕

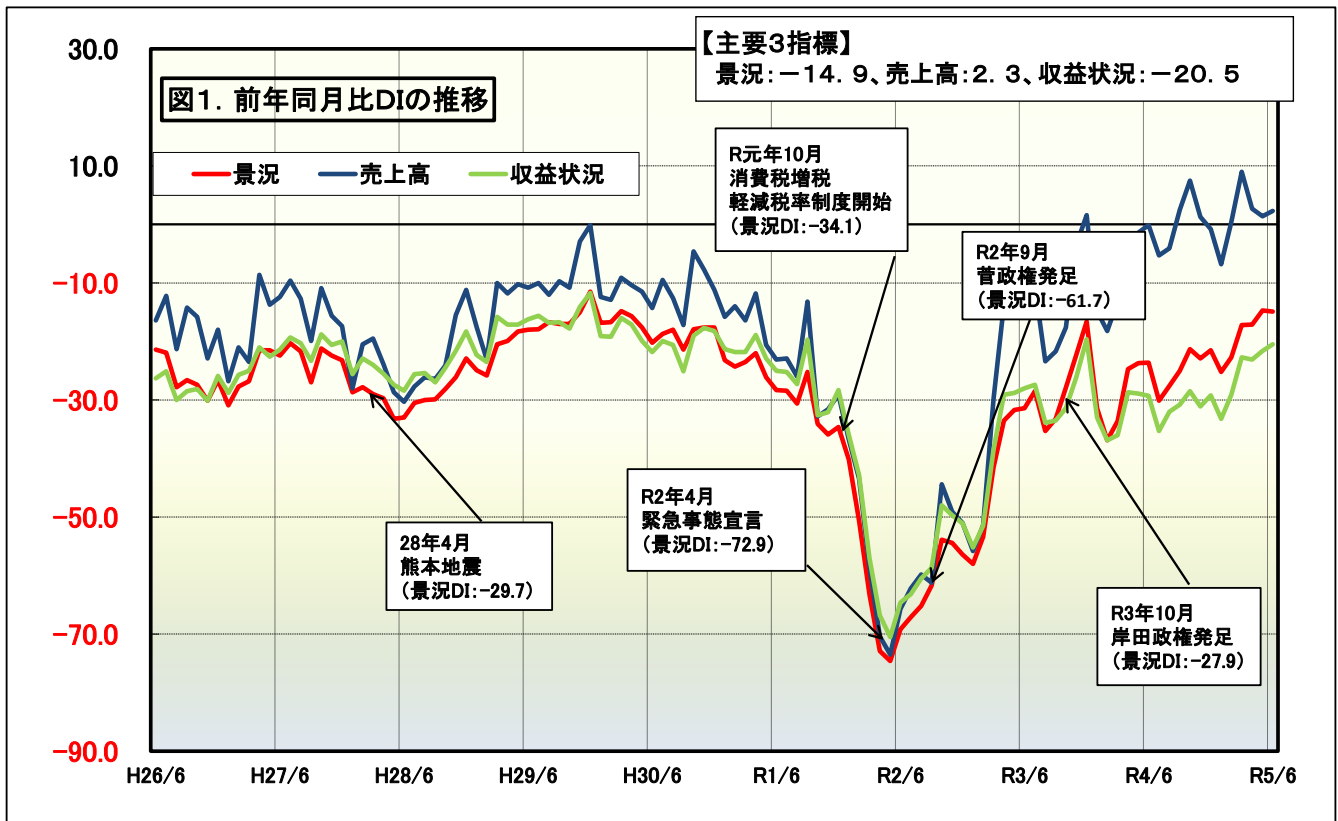


全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

令和5年7月25日発表

◎6月のDIは概ね横ばいで推移。

- インバウンドの増加等による人流の回復により、非製造業では景気は持ち直しの動きが見られるが、製造業では資源高の影響が大きく、収益状況は依然厳しい状況が続いている。
- エネルギー・原材料価格上昇分の価格転嫁が遅れていることや人手不足の問題が、引き続き収益力の足かせとなっている。
- 世界経済の減速や、エネルギー・原材料価格の更なる上昇も懸念され、先行きは依然不透明な状況が続いている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

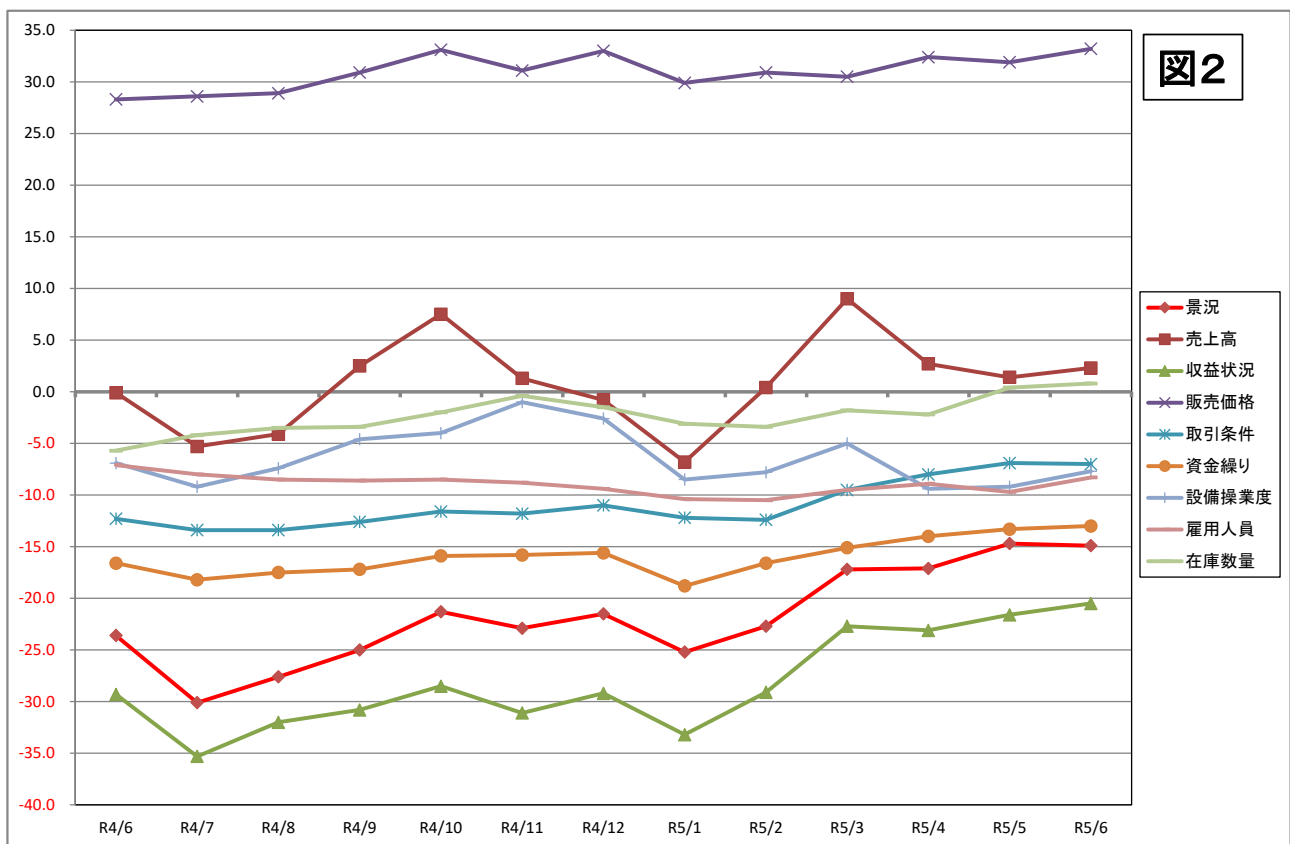
(本発表資料のお問い合わせ先)
全国中小企業団体中央会
担当：政策推進部
TEL 03-3523-4902
<https://www.chuokai.or.jp>

6月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

1. 6月のD Iは、一部の指標は若干低下したものの、大半の指標は小幅ながらも改善基調にて推移した。主要3指標は、景況が0.2ポイント低下、売上高が0.9ポイント改善、収益状況が1.1ポイント改善した。
2. 主要3指標以外では、設備操業度のD Iが1.5ポイント上昇した。
3. コロナ感染症の5類への分類変更やインバウンドにより人流は回復したものの、価格転嫁への遅れや人材不足を背景に、大半の指標は概ね横ばいで推移した。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）



指標	R4							R5							前月比
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
景況	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0	-21.3	-22.9	-21.5	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-0.2	
売上高	-0.1	-5.3	-4.1	2.5	7.5	1.3	-0.8	-6.8	0.4	9.0	2.7	1.4	2.3	0.9	
収益状況	-29.3	-35.3	-32.0	-30.8	-28.5	-31.1	-29.2	-33.2	-29.1	-22.7	-23.1	-21.6	-20.5	1.1	
販売価格	28.3	28.6	28.9	30.9	33.1	31.1	33.0	29.9	30.9	30.5	32.4	31.9	33.2	1.3	
取引条件	-12.3	-13.4	-13.4	-12.6	-11.6	-11.8	-11.0	-12.2	-12.4	-9.5	-8.0	-6.9	-7.0	-0.1	
資金繰り	-16.6	-18.2	-17.5	-17.2	-15.9	-15.8	-15.6	-18.8	-16.6	-15.1	-14.0	-13.3	-13.0	0.3	
設備操業度	-6.9	-9.2	-7.4	-4.6	-4.0	-1.0	-2.6	-8.5	-7.8	-5.0	-9.4	-9.2	-7.7	1.5	
雇用人員	-7.1	-8.0	-8.5	-8.6	-8.5	-8.8	-9.4	-10.4	-10.5	-9.5	-8.9	-9.7	-8.3	1.4	
在庫数量	-5.7	-4.2	-3.5	-3.4	-2.0	-0.4	-1.5	-3.1	-3.4	-1.8	-2.2	0.4	0.8	0.4	

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 電力・ガス等エネルギー価格の高騰による収益悪化に苦慮しているコメントに加え、燃料油価格激変緩和補助金の段階的縮小を懸念する声も多数寄せられた。
2. 人手不足・人材確保の問題についても、全ての業種から数多く報告されている。
3. コロナ感染症の5類への分類変更やインバウンドの増加により、景気回復を期待する一方で、世界経済の減速を懸念する声も寄せられている。

《主な報告内容》

◇電力等エネルギー価格高騰、価格転嫁への対応等

- ・ガソリンの元売りに対する補助金が段階的に縮小するため、燃料価格の上昇が見込まれ、今後を不安視している。荷動きについては、一部の季節的な配送は好調だが全体的には低調で推移。
(群馬県/一般貨物自動車運送業)
- ・組合員企業では、5月同様、受発注は10~15%ダウンの状況が続いているが、主材料費はまだまだ下ならず、使用電気代は4月以降1.5倍以上の値上げとなり、製造原価が上がりっぱなしである。
(三重県/電気機器)
- ・燃料油価格激変緩和補助金が段階的に減少していく中で、今月の燃料価格は値上がりに転じた。下がる要因がなく今後の価格が心配である。(京都府/道路貨物運送業)
- ・菓子製造業を中心に卵の異常な高騰による収益の悪化が続いている。円安等の影響により小麦粉やエネルギー(電気、LPG等)価格の高騰、高止まりにより収益が圧迫され、厳しい経営が続いている。
(鳥取県/食料品製造)

◇人手不足、人材確保の問題に対する経営への影響

- ・6月の業況は昨年より若干良かった。コロナ禍以前より全体的に増加している。ここ数年、高齢化や体調不良により毎年2~3名の組合員が廃業に至っている。また、軽運送業の開業者も減っている。
(青森県/貨物軽自動車運送)
- ・組合員の受注は良好な状態が続いており、原材料価格高騰に伴う価格転嫁も徐々に進みつつある。一方、人手不足が続いており、特に専門性の高い技術職の採用は極めて困難な状況となっている。
(千葉県/鉄工業)
- ・インバウンドの回復等のお陰で、だいぶ戻ってきてはいるが、コロナ前までとはいかない。顧客先である飲食業そして業界内の人出不足が深刻で、フル稼働できない状態が続いている。
(福岡県/リネンサプライ業)

◇今後の景気動向に対する事業者の声

- ・コロナ禍や半導体不足の克服により一部の大企業では景況感の回復がみられるが、足元のコロナ感染者が増加しており、物価高や人手不足、世界経済の減速感も根強く、今後の景気後退が懸念される。
(埼玉県/一般機械機器製造業)
- ・6月に入り、外国人観光客がずっと減った。しかし、国内観光客、修学旅行生は堅調でコロナ前の同月より人出は多かった。但し売上に関しては人数程ではなく景気の不透明さが表れている。
(奈良県/小売業)
- ・先月に続き見積もり依頼の物件情報は少ない模様である。全体的にリフォーム関係の工事でなんとかやりくりしているところが多い。円安傾向の中コロナ第9波の懸念もあり先行き情勢が不透明でこれからの成り行きが懸念される。(和歌山県/職別工事業)

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告(要旨)」等も参照。

1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 14.7	▲ 14.9	▲ 0.2	悪化	↘
製造業	▲ 23.9	▲ 23.7	0.2	上昇	↗
非製造業	▲ 7.8	▲ 8.3	▲ 0.5	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	鉄鋼・金属、一般機器			
	5～10ポイント	化学・ゴム、その他の製造業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品			
	5～10ポイント	食料品、繊維工業、サービス業、その他の非製造業			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	前月比
全体	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0	-21.3	-22.9	-21.5	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-0.2
製造業	-26.6	-30.7	-29.3	-27.0	-26.0	-27.6	-25.6	-30.0	-29.4	-26.5	-27.8	-23.9	-23.7	0.2
食料品	-24.5	-32.8	-30.3	-29.4	-26.3	-32.5	-26.9	-33.2	-25.1	-18.1	-14.8	-12.3	-19.7	-7.4
繊維工業	-15.3	-30.8	-30.0	-24.6	-21.6	-23.7	-22.8	-21.1	-23.2	-16.0	-18.6	-9.0	-16.8	-7.8
木材・木製品	-29.0	-33.9	-40.2	-33.9	-43.4	-47.3	-44.6	-49.6	-49.6	-52.2	-62.5	-59.1	-55.3	3.8
紙・紙加工品	-45.9	-56.0	-37.5	-54.2	-39.2	-33.3	-28.0	-28.0	-54.2	-44.0	-57.1	-17.4	-47.8	-30.4
印刷	-44.2	-47.6	-45.0	-34.4	-45.2	-37.7	-34.4	-47.7	-46.0	-30.6	-32.8	-35.6	-33.3	2.3
化学・ゴム	-50.0	-46.4	-32.1	-39.3	-40.7	-42.9	-21.5	-34.6	-31.1	-28.5	-29.6	-28.6	-21.5	7.1
窯業・土石製品	-43.0	-43.6	-39.8	-42.0	-32.1	-38.5	-38.7	-39.4	-41.5	-34.6	-35.6	-33.8	-38.2	-4.4
鉄鋼・金属	-13.7	-14.2	-20.5	-20.3	-13.0	-14.5	-13.5	-19.0	-19.7	-24.8	-30.0	-25.2	-14.2	11.0
一般機器	-19.2	-18.1	-16.8	-17.2	-14.9	-16.2	-18.3	-22.9	-22.3	-20.9	-18.5	-17.3	-5.8	11.5
電気機器	-15.4	-11.5	-11.6	11.6	0.0	0.0	-8.0	0.0	-4.0	-15.4	-3.6	-10.7	-6.9	3.8
輸送機器	-15.6	-20.0	-4.4	2.2	-11.4	-6.8	0.0	-15.4	2.4	-14.3	-11.3	2.3	0.0	-2.3
その他の製造業	-34.0	-28.6	-28.6	-22.5	-25.0	-12.0	-20.0	-17.4	-27.5	-21.1	-23.5	-25.5	-17.7	7.8
非製造業	-21.4	-29.5	-26.2	-23.5	-17.8	-19.4	-18.4	-21.7	-17.6	-10.2	-9.1	-7.8	-8.3	-0.5
卸売業	-20.0	-35.5	-31.0	-25.8	-18.2	-22.9	-17.3	-22.3	-14.7	-15.6	-7.8	-10.8	-9.3	1.5
小売業	-35.2	-36.8	-34.3	-32.7	-26.0	-31.8	-26.6	-30.9	-30.2	-21.1	-20.9	-18.2	-15.0	3.2
商店街	-14.9	-31.8	-31.2	-27.4	-16.7	-22.3	-27.0	-25.8	-21.4	-8.0	-4.5	-8.2	-10.7	-2.5
サービス業	0.0	-14.8	-8.0	-2.5	6.8	2.5	1.4	-5.0	2.1	15.7	13.6	15.2	9.3	-5.9
建設業	-25.8	-28.1	-25.0	-27.4	-29.3	-23.3	-24.1	-25.0	-21.8	-19.8	-20.8	-14.5	-11.4	3.1
運輸業	-38.6	-34.9	-35.4	-30.8	-29.0	-20.0	-24.8	-23.3	-21.7	-17.4	-14.0	-16.5	-18.6	-2.1
その他の非製造業	-11.1	-25.0	-20.7	-25.0	-17.2	-13.8	-6.9	-17.9	-17.2	0.0	-10.0	-3.3	-10.0	-6.7

Pick up!

「紙・紙加工品」：受注数量の減少に加え、原材料や電力価格の高騰により、景況DIは▲47.8と、前月比30.4ポイント低下。

「一般機器」：部材の安定調達や自動車生産の回復等により、景況DIは▲5.8と前月比11.5ポイント改善。

2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	1.4	2.3	0.9	上昇	↗
製造業	▲ 0.3	▲ 3.2	▲ 2.9	悪化	↘
非製造業	2.6	6.4	3.8	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	印刷、一般機器、卸売業、小売業			
	5～10ポイント	鉄鋼・金属、商店街			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、化学・ゴム、窯業・土石製品、電気機器			
	5～10ポイント	木材・木製品、輸送機器、その他の製造業、サービス業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	前月比
全体	-0.1	-5.3	-4.1	2.5	7.5	1.3	-0.8	-6.8	0.4	9.0	2.7	1.4	2.3	0.9
製造業	-0.2	-2.9	-5.6	0.5	5.1	4.0	-2.5	-9.5	-5.4	3.0	-2.9	-0.3	-3.2	-2.9
食料品	10.5	9.1	2.0	7.7	18.2	11.5	5.9	0.5	5.7	30.1	20.4	20.1	16.0	-4.1
繊維工業	-5.4	0.8	-10.9	0.9	10.8	2.7	2.6	-1.8	5.5	10.6	7.1	1.8	6.2	4.4
木材・木製品	-2.6	-16.5	-23.2	-16.1	-21.2	-23.2	-31.3	-28.8	-38.8	-31.3	-53.6	-49.1	-55.4	-6.3
紙・紙加工品	8.3	0.0	25.0	8.4	26.1	20.8	8.0	8.0	0.0	16.0	-4.7	21.8	-30.5	-52.3
印刷	-8.2	-17.5	-23.4	-18.0	-1.6	9.8	0.0	-26.1	-3.2	8.0	-8.6	-13.6	-3.4	10.2
化学・ゴム	-14.3	-14.3	-7.2	3.6	7.4	0.0	-10.7	-3.8	3.5	-3.6	11.1	14.3	0.0	-14.3
窯業・土石製品	-23.4	-31.6	-15.8	-26.0	-24.8	-20.0	-27.9	-29.9	-20.7	-10.3	-22.9	-6.7	-22.7	-16.0
鉄鋼・金属	10.7	12.7	3.8	9.4	13.1	18.4	12.0	-2.3	-0.8	1.5	-4.5	-2.3	6.7	9.0
一般機器	-2.9	-2.8	0.0	6.7	12.2	12.4	8.7	-6.6	-3.8	-2.9	1.0	1.0	18.3	17.3
電気機器	-7.7	19.3	3.8	19.2	27.0	23.1	12.0	-6.4	12.0	-11.6	7.1	-7.1	-17.3	-10.2
輸送機器	-2.2	6.7	-2.2	24.4	9.1	0.0	4.7	10.3	9.7	-4.8	15.9	20.4	13.6	-6.8
その他の製造業	-4.0	-6.1	-16.4	6.1	3.8	10.0	-2.0	-5.8	-17.6	-1.9	4.0	0.0	-9.9	-9.9
非製造業	0.1	-7.2	-2.9	4.0	9.1	-0.8	0.4	-4.8	4.7	13.6	6.7	2.6	6.4	3.8
卸売業	9.8	-11.5	4.6	21.4	22.7	5.4	13.4	7.2	20.5	17.6	11.8	6.9	17.3	10.4
小売業	-11.4	-11.8	-10.4	-3.8	2.7	-13.4	-2.8	-14.9	-13.0	-1.3	-6.4	-13.0	-0.6	12.4
商店街	8.4	-3.9	0.0	-7.7	8.4	1.9	-2.6	-11.3	11.0	17.4	15.2	13.7	18.8	5.1
サービス業	13.5	4.0	10.4	16.9	24.9	12.2	6.1	11.3	24.2	42.3	28.2	27.9	21.1	-6.8
建設業	-18.6	-22.6	-16.9	-10.1	-8.4	-12.7	-12.6	-12.5	-7.2	-7.5	-10.3	-10.0	-9.2	0.8
運輸業	6.3	7.0	-1.5	10.0	7.6	12.3	6.9	-3.8	-1.6	18.9	7.0	-10.9	-10.0	0.9
その他の非製造業	11.1	10.7	-6.9	-3.5	-6.9	-3.4	-13.8	-42.9	-3.5	3.6	6.7	0.0	0.0	0.0

Pick up!

「窯業・土石製品」：民間工事が減少し関連製品の需要が減少しているため、売上高DIは▲22.7と前月比16.0ポイント低下。

「小売業」：イベントの増加や、人流の回復により、売上高DIは▲0.6と前月比12.4ポイント改善。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向		
全体	▲ 21.6	▲ 20.5	1.1	上昇	↗	
製造業	▲ 31.5	▲ 28.3	3.2	上昇	↗	
非製造業	▲ 14.3	▲ 14.5	▲ 0.2	悪化	↘	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし				
	5～10ポイント	木材・木製品、紙・紙加工品、印刷、鉄鋼・金属、一般機器、商店街、その他の非製造業				
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	なし				
	5～10ポイント	化学・ゴム、電気機器				

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	前月比
全体	-29.3	-35.3	-32.0	-30.8	-28.5	-31.1	-29.2	-33.2	-29.1	-22.7	-23.1	-21.6	-20.5	1.1
製造業	-32.8	-37.1	-36.6	-35.0	-34.8	-36.8	-34.8	-39.8	-37.1	-30.6	-32.1	-31.5	-28.3	3.2
食料品	-33.5	-41.4	-34.4	-39.7	-40.4	-40.5	-39.8	-41.2	-35.4	-21.6	-23.5	-21.6	-20.2	1.4
繊維工業	-29.7	-40.4	-39.0	-43.9	-42.4	-44.7	-39.5	-40.3	-41.6	-38.1	-31.8	-31.5	-27.4	4.1
木材・木製品	-15.0	-29.5	-37.5	-29.5	-33.6	-39.2	-41.9	-38.7	-47.8	-34.7	-52.7	-54.6	-49.1	5.5
紙・紙加工品	-33.4	-56.0	-25.0	-29.2	-30.4	-33.3	-28.0	-28.0	-33.4	-44.0	-47.6	-43.5	-34.8	8.7
印刷	-55.8	-63.5	-53.4	-54.1	-59.7	-52.5	-49.2	-66.2	-53.9	-41.9	-25.9	-42.3	-36.7	5.6
化学・ゴム	-46.4	-50.0	-42.9	-46.4	-40.8	-50.0	-32.2	-57.7	-55.2	-39.3	-29.6	-42.8	-50.0	-7.2
窯業・土石製品	-33.6	-39.1	-39.1	-32.8	-36.5	-40.8	-36.5	-37.3	-37.7	-30.1	-34.0	-30.1	-33.1	-3.0
鉄鋼・金属	-35.1	-24.7	-33.3	-29.7	-28.5	-26.7	-25.5	-42.4	-31.0	-32.9	-31.6	-30.7	-23.2	7.5
一般機器	-35.6	-35.3	-36.4	-37.1	-30.9	-26.7	-28.9	-32.4	-34.9	-26.6	-32.0	-26.9	-17.3	9.6
電気機器	-30.8	-27.0	-19.3	-3.8	-7.7	-11.5	-16.0	-16.1	-8.0	-15.4	-21.4	-17.8	-24.1	-6.3
輸送機器	-33.3	-33.3	-35.5	-22.3	-22.8	-31.8	-23.3	-25.6	-14.6	-33.4	-31.8	-22.7	-18.2	4.5
その他の製造業	-28.0	-20.4	-30.6	-24.5	-11.6	-28.0	-28.0	-38.5	-31.4	-23.1	-23.6	-25.5	-25.5	0.0
非製造業	-26.6	-33.9	-28.6	-27.5	-23.8	-26.8	-24.9	-28.2	-23.2	-16.6	-16.5	-14.3	-14.5	-0.2
卸売業	-20.6	-37.0	-30.0	-23.4	-23.2	-26.9	-17.3	-24.2	-12.7	-16.1	-15.2	-15.7	-16.3	-0.6
小売業	-39.5	-43.0	-37.2	-37.1	-34.2	-38.9	-35.1	-39.5	-41.3	-29.4	-28.9	-25.0	-24.3	0.7
商店街	-21.3	-35.7	-29.9	-32.5	-22.4	-30.0	-27.0	-30.2	-24.1	-18.6	-13.3	-15.0	-6.9	8.1
サービス業	-6.1	-15.9	-8.3	-8.9	1.8	-4.7	-9.6	-11.3	-4.7	9.3	3.5	8.1	3.3	-4.8
建設業	-38.1	-40.5	-33.9	-31.3	-36.4	-33.1	-32.5	-33.8	-28.5	-27.4	-24.9	-19.4	-21.9	-2.5
運輸業	-36.3	-33.3	-38.4	-35.4	-32.8	-30.8	-32.5	-30.8	-25.6	-21.2	-19.4	-22.6	-20.9	1.7
その他の非製造業	-18.5	-21.5	-24.2	-35.7	-20.7	-17.2	-6.9	-28.5	-13.8	-7.1	-13.3	-23.3	-16.7	6.6

Pick up!

「化学・ゴム」：原材料・電力費の上昇分を販売価格に転嫁することができず、収益状況DIは▲50.0と前月比7.2ポイント低下。

「商店街」：人流の回復やインバウンドの増加により、収益状況DIは▲6.9と前月比8.1ポイント改善。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 13.3	▲ 13.0	0.3	上昇	↗
製造業	▲ 16.1	▲ 15.2	0.9	上昇	↗
非製造業	▲ 11.2	▲ 11.2	0.0	不変	→
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	31.9	33.2	1.3	上昇	↗
製造業	32.5	33.5	1.0	上昇	↗
非製造業	31.5	33.0	1.5	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 6.9	▲ 7.0	▲ 0.1	悪化	↘
製造業	▲ 5.7	▲ 5.5	0.2	上昇	↗
非製造業	▲ 8.0	▲ 8.2	▲ 0.2	悪化	↘
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 9.2	▲ 7.7	1.5	上昇	↗
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 9.7	▲ 8.3	1.4	上昇	↗
製造業	▲ 9.0	▲ 6.9	2.1	上昇	↗
非製造業	▲ 10.2	▲ 9.3	0.9	上昇	↗
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	0.4	0.8	0.4	上昇	↗
製造業	0.1	1.1	1.0	上昇	↗
非製造業	0.7	0.4	▲ 0.3	悪化	↘

Calendar 2023

～～ 国内外の主なトピックス（令和5年7月）～～

7月 3日 (月)	6月の日銀短観：日本銀行。企業の景況感を示す景況判断指数が、大企業・製造業で前回3月調査から4ポイント改善のプラス5と7四半期ぶりに改善に転じた。
7月 7日 (金)	5月の景気動向指数：内閣府。景気の現状を示す一致指数は前月比0.4ポイント下降し、113.8と2ヶ月ぶりの下降となった。自動車生産・米国向け輸出が減少した。
7月 10日 (月)	6月の景気ウォッチャー調査：内閣府。3ヶ月前と比べた現状判断指数は53.6と前月比で1.4ポイント低下した。マイナスは5ヶ月ぶり。新型コロナウイルスの感染症上の「5類」移行による消費拡大に一服感がでた。
7月 10日 (月)	5月の国際収支速報：財務省。経常収支は前年同月比2.4倍の1兆8624億円の黒字となった。黒字は4ヶ月連続。資源高の一服による貿易赤字縮小が主な要因。
7月 11日 (火)	6月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。前年同月比22%減の1211億円と6ヶ月連続のマイナス。米欧の利上げや中国の景気減速を受け調整局面が続いている。
7月 12日 (水)	6月の企業物価指数：日本銀行。前年同月比4.1上昇。伸び率は6ヶ月連続で縮小し、2021年4月(3.8%)以来の低さとなった。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和5年6月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-14.9	2.3	-20.5	33.2	-7.0	-13.0	-7.7	-8.3	0.8
製 造 業	-23.7	-3.2	-28.3	33.5	-5.5	-15.2	-7.7	-6.9	1.1
非 製 造 業	-8.3	6.4	-14.5	33.0	-8.2	-11.2		-9.3	0.4

(製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-19.7	16.0	-20.2	51.8	-3.1	-17.6	-3.1	-7.8	-1.5
織 維 工 業	-16.8	6.2	-27.4	23.6	-5.3	-14.1	1.8	-0.9	-8.0
木 材・木 製 品	-55.3	-55.4	-49.1	-15.1	-22.3	-21.4	-22.3	-6.2	2.7
紙・紙加工品	-47.8	-30.5	-34.8	52.2	-13.0	-4.4	-39.2	4.4	0.0
印 刷	-33.3	-3.4	-36.7	36.7	-5.0	-15.0	-15.0	-13.4	-3.4
化 学・ゴ ム	-21.5	0.0	-50.0	39.3	-10.7	-28.6	-10.7	-7.1	28.5
窯業・土石製品	-38.2	-22.7	-33.1	58.1	-0.8	-13.3	-18.3	-16.2	1.4
鉄 鋼・金 属	-14.2	6.7	-23.2	38.1	2.2	-10.5	-6.7	-6.0	-2.3
一 般 機 器	-5.8	18.3	-17.3	29.9	-2.9	-11.5	0.9	1.9	1.9
電 気 機 器	-6.9	-17.3	-24.1	20.7	-10.4	-17.2	-6.9	-17.2	24.1
輸 送 機 器	0.0	13.6	-18.2	11.3	-9.1	-15.9	18.2	0.0	18.2
その他の製造業	-17.7	-9.9	-25.5	33.3	-5.8	-15.6	-4.0	-11.8	-3.9

(非 製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-9.3	17.3	-16.3	44.8	-9.9	-8.4		-3.5	0.5
小 売 業	-15.0	-0.6	-24.3	37.5	-13.1	-18.1		-10.3	-0.3
商 店 街	-10.7	18.8	-6.9	40.3	-12.0	-10.7		-5.7	1.9
サ ー ビ ス 業	9.3	21.1	3.3	31.4	-2.5	-5.3		-7.2	
建 設 業	-11.4	-9.2	-21.9	23.2	-9.3	-11.4		-13.5	
運 輸 業	-18.6	-10.0	-20.9	17.0	-0.8	-10.8		-21.0	
その他の非製造業	-10.0	0.0	-16.7	23.3	-3.4	-13.3		3.3	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和5年 6月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	12.1	60.8	27.0	29.7	42.9	27.4	12.0	55.6	32.5	39.4	54.4	6.2	4.7	83.6	11.7	3.4	80.2	16.4	12.0	68.4	19.7	5.6	80.5	13.9	14.7	71.4	13.9
製造業	9.0	58.3	32.7	28.3	40.2	31.5	9.3	53.2	37.6	39.9	53.7	6.4	4.8	84.9	10.3	3.3	78.2	18.5	12.0	68.4	19.7	6.1	80.8	13.0	14.4	72.2	13.3
非製造業	14.5	62.7	22.8	30.8	44.8	24.4	14.1	57.4	28.6	39.0	55.0	6.0	4.6	82.6	12.8	3.5	81.7	14.7	0.0	0.0	0.0	5.2	80.3	14.5	15.1	70.2	14.7

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	10.4	59.6	30.1	40.4	35.2	24.4	10.4	59.1	30.6	52.3	47.2	0.5	5.2	86.5	8.3	4.7	73.1	22.3	11.9	73.1	15.0	5.2	81.9	13.0	16.1	66.3	17.6
繊維工業	11.5	60.2	28.3	30.1	46.0	23.9	8.0	56.6	35.4	28.9	65.8	5.3	4.5	85.7	9.8	1.8	82.3	15.9	17.7	66.4	15.9	9.7	79.6	10.6	12.4	67.3	20.4
木材・木製品	4.5	35.7	59.8	8.0	28.6	63.4	6.3	38.4	55.4	17.9	49.1	33.0	0.0	77.7	22.3	1.8	75.0	23.2	4.5	68.8	26.8	3.6	86.6	9.8	24.1	54.5	21.4
紙・紙加工品	0.0	52.2	47.8	13.0	43.5	43.5	8.7	47.8	43.5	56.5	39.1	4.3	8.7	69.6	21.7	4.3	87.0	8.7	4.3	52.2	43.5	8.7	87.0	4.3	21.7	56.5	21.7
印刷	5.0	56.7	38.3	23.3	50.0	26.7	10.0	43.3	46.7	40.0	56.7	3.3	8.3	78.3	13.3	3.3	78.3	18.3	11.7	61.7	26.7	3.3	80.0	16.7	3.3	90.0	6.7
化学・ゴム	7.1	64.3	28.6	28.6	42.9	28.6	3.6	42.9	53.6	42.9	53.6	3.6	3.6	82.1	14.3	0.0	71.4	28.6	10.7	67.9	21.4	14.3	64.3	21.4	32.1	64.3	3.6
窯業・土石製品	5.9	50.0	44.1	19.9	37.5	42.6	10.3	46.3	43.4	59.6	39.0	1.5	5.1	89.0	5.9	2.9	80.9	16.2	7.4	66.9	25.7	0.7	82.4	16.9	8.8	83.8	7.4
鉄鋼・金属	11.2	63.4	25.4	33.6	39.6	26.9	10.4	56.0	33.6	41.8	54.5	3.7	8.2	85.8	6.0	3.7	82.1	14.2	13.4	66.4	20.1	6.7	80.6	12.7	10.4	76.9	12.7
一般機器	9.6	75.0	15.4	32.7	52.9	14.4	12.5	57.7	29.8	33.7	62.5	3.8	2.9	91.3	5.8	5.8	76.9	17.3	14.4	72.1	13.5	6.7	88.5	4.8	9.6	82.7	7.7
電気機器	17.2	58.6	24.1	24.1	34.5	41.4	13.8	48.3	37.9	27.6	65.5	6.9	3.4	82.8	13.8	6.9	69.0	24.1	17.2	58.6	24.1	13.8	55.2	31.0	31.0	62.1	6.9
輸送機器	20.5	59.1	20.5	40.9	31.8	27.3	9.1	63.6	27.3	22.7	65.9	11.4	6.8	77.3	15.9	0.0	84.1	15.9	27.3	63.6	9.1	15.9	68.2	15.9	20.5	77.3	2.3
その他の製造業	3.9	74.5	21.6	17.6	54.9	27.5	2.0	70.6	27.5	33.3	66.7	0.0	2.0	90.2	7.8	2.0	80.4	17.6	7.8	80.4	11.8	3.9	80.4	15.7	11.8	72.5	15.7

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	15.3	60.1	24.6	41.9	33.5	24.6	13.3	57.1	29.6	54.7	35.5	9.9	3.9	82.3	13.8	4.9	81.8	13.3				6.4	83.7	9.9	19.7	61.1	19.2
小売業	11.9	61.3	26.9	29.7	40.0	30.3	11.3	53.1	35.6	47.2	43.1	9.7	4.7	77.5	17.8	1.9	78.1	20.0				3.8	82.2	14.1	12.5	74.7	12.8
商店街	13.2	62.9	23.9	35.2	48.4	16.4	16.4	60.4	23.3	44.7	50.9	4.4	2.5	83.0	14.5	4.4	80.5	15.1				5.0	84.3	10.7	14.5	73.0	12.6
サービス業	22.9	63.6	13.6	37.9	45.4	16.8	22.9	57.5	19.6	34.3	62.9	2.9	7.1	83.2	9.6	5.4	83.9	10.7				9.6	73.6	16.8			
建設業	8.4	71.7	19.8	16.5	57.8	25.7	5.1	67.9	27.0	27.0	69.2	3.8	2.1	86.5	11.4	0.8	86.9	12.2				1.7	83.1	15.2			
運輸業	16.3	48.8	34.9	23.3	43.4	33.3	17.1	45.0	38.0	20.9	75.2	3.9	7.0	85.3	7.8	4.7	79.8	15.5				2.3	74.4	23.3			
その他の非製造業	6.7	76.7	16.7	23.3	53.3	23.3	13.3	56.7	30.0	30.0	63.3	6.7	3.3	90.0	6.7	6.7	73.3	20.0				10.0	83.3	6.7			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和5年6月末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	12.1	60.8	27.0	-14.9	29.7	42.9	27.4	2.3	12.0	55.6	32.5	-20.5
製造業	9.0	58.3	32.7	-23.7	28.3	40.2	31.5	-3.2	9.3	53.2	37.6	-28.3
非製造業	14.5	62.7	22.8	-8.3	30.8	44.8	24.4	6.4	14.1	57.4	28.6	-14.5

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	8.9	63.2	27.9	-19.0	24.3	44.1	31.6	-7.3	10.1	53.0	36.8	-26.7
製造業	5.2	62.1	32.8	-27.6	19.0	43.1	37.9	-18.9	6.9	53.4	39.7	-32.8
非製造業	12.2	64.1	23.7	-11.5	29.0	45.0	26.0	3.0	13.0	52.7	34.4	-21.4

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	13.9	57.6	28.5	-14.6	33.5	36.1	30.4	3.1	14.9	54.1	31.0	-16.1
製造業	8.8	48.7	42.5	-33.7	27.4	35.4	37.2	-9.8	8.8	46.9	44.2	-35.4
非製造業	16.7	62.6	20.7	-4.0	36.9	36.5	26.6	10.3	18.2	58.1	23.6	-5.4

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	11.5	60.5	28.0	-16.5	30.9	39.5	29.6	1.3	10.7	53.1	36.2	-25.5
製造業	6.2	60.2	33.6	-27.4	28.3	40.7	31.0	-2.7	5.3	54.9	39.8	-34.5
非製造業	16.2	60.8	23.1	-6.9	33.1	38.5	28.5	4.6	15.4	51.5	33.1	-17.7

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	11.7	62.6	25.7	-14.0	29.8	45.0	25.2	4.6	10.9	58.3	30.8	-19.9
製造業	9.4	60.2	30.5	-21.1	31.6	39.5	28.9	2.7	8.3	55.3	36.5	-28.2
非製造業	13.3	64.4	22.3	-9.0	28.5	48.9	22.6	5.9	12.8	60.4	26.9	-14.1

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	15.1	53.0	31.9	-16.8	25.3	46.4	28.3	-3.0	10.2	51.2	38.6	-28.4
製造業	15.5	56.3	28.2	-12.7	26.8	45.1	28.2	-1.4	9.9	52.1	38.0	-28.1
非製造業	14.7	50.5	34.7	-20.0	24.2	47.4	28.4	-4.2	10.5	50.5	38.9	-28.4

〔東海・北陸地方〕

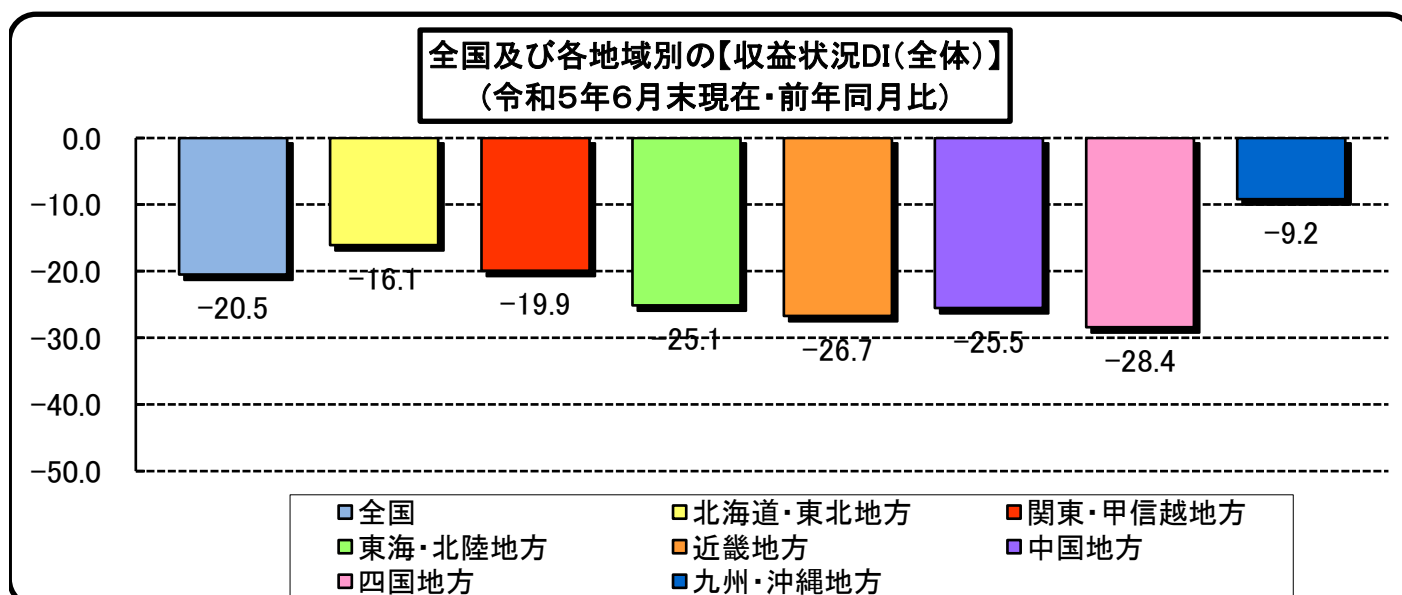
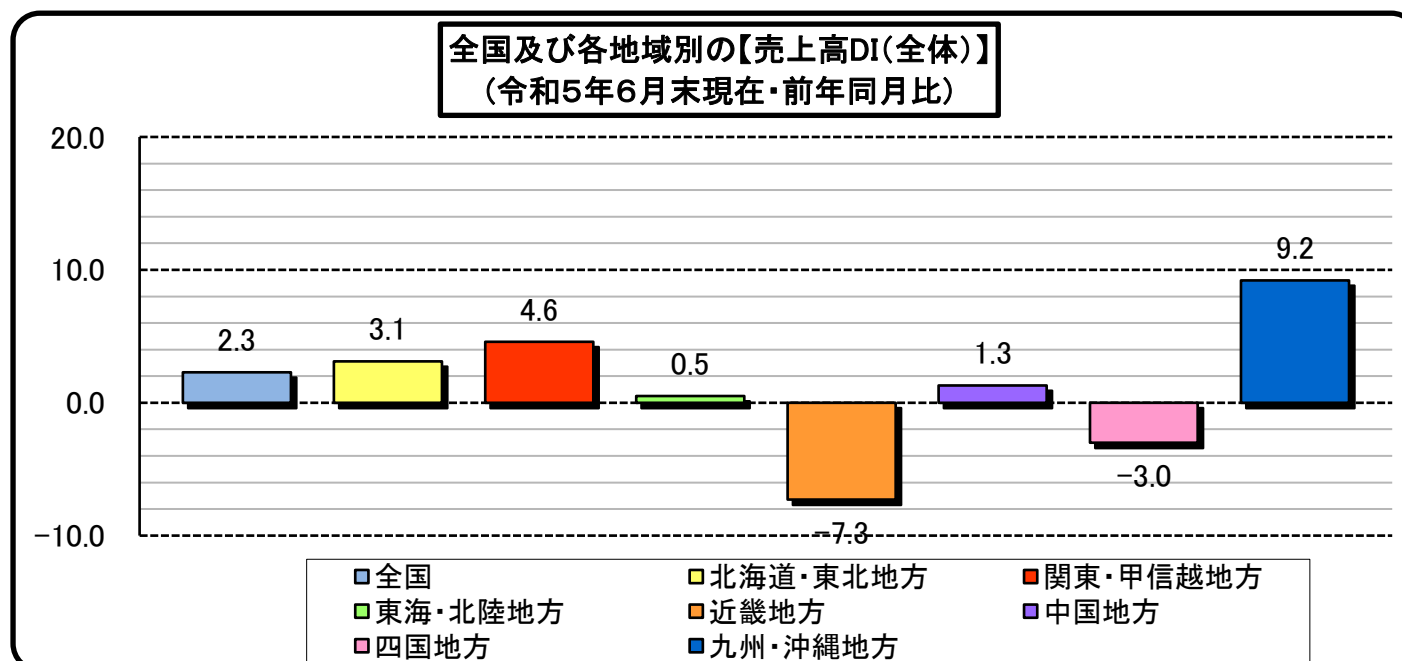
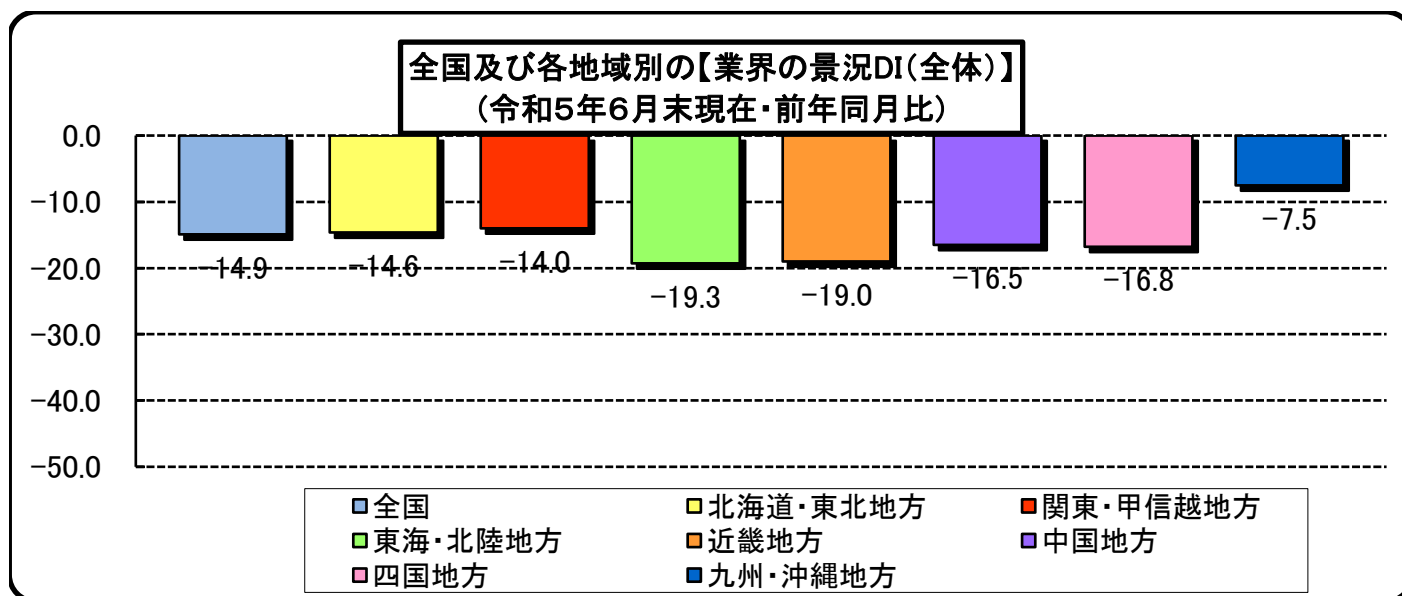
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	10.3	60.2	29.6	-19.3	29.1	42.4	28.6	0.5	9.5	55.9	34.6	-25.1
製造業	8.6	56.6	34.8	-26.2	28.3	37.9	33.8	-5.5	9.6	49.0	41.4	-31.8
非製造業	11.9	63.7	24.4	-12.5	29.9	46.8	23.4	6.5	9.5	62.7	27.9	-18.4

〔九州・沖縄地方〕

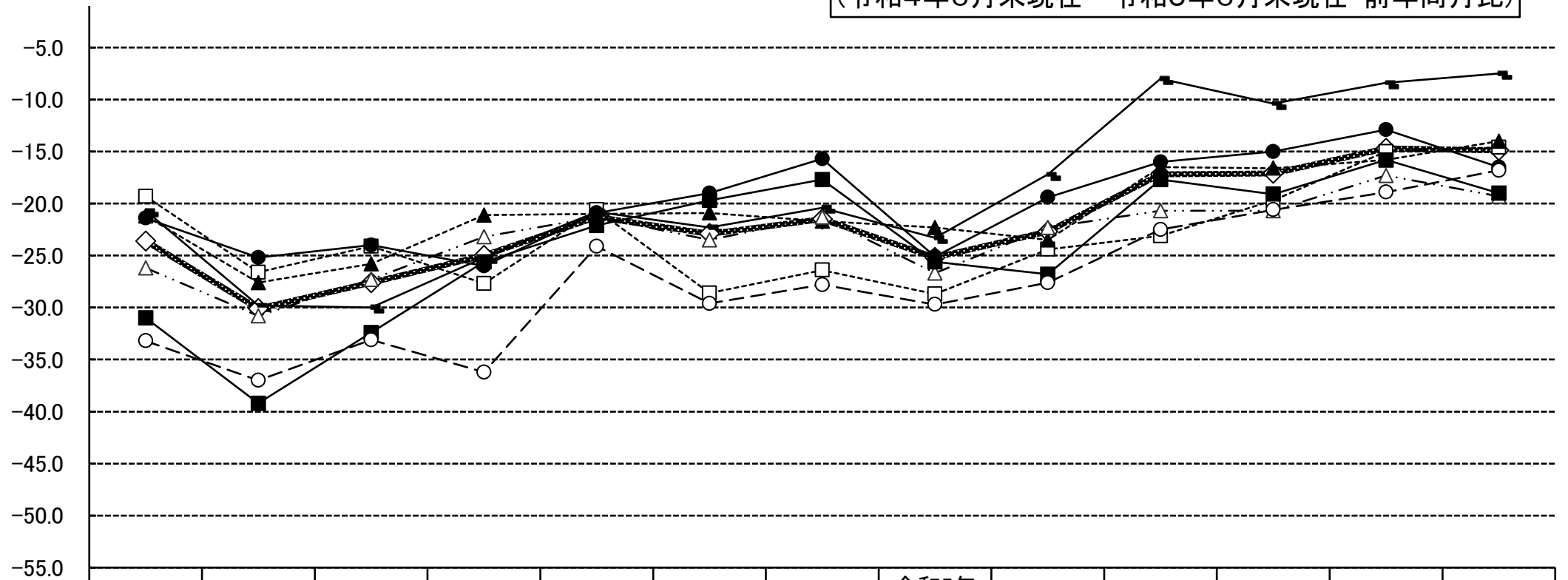
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	14.5	63.4	22.0	-7.5	32.0	45.2	22.8	9.2	16.9	57.0	26.1	-9.2
製造業	10.7	61.3	28.0	-17.3	31.3	43.3	25.3	6.0	15.3	58.7	26.0	-10.7
非製造業	17.1	64.9	18.0	-0.9	32.4	46.4	21.2	11.2	18.0	55.9	26.1	-8.1



- [北海道・東北地方] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(令和4年6月末現在～令和5年6月末現在・前年同月比)



	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和5年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
◆系列1	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0	-21.3	-22.9	-21.5	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9
□系列2	-19.3	-26.6	-24.1	-27.7	-20.6	-28.6	-26.4	-28.7	-24.4	-23.1	-19.7	-15.0	-14.6
▲系列3	-21.2	-27.6	-25.8	-21.1	-21.0	-20.9	-21.7	-22.3	-23.5	-16.5	-16.6	-15.8	-14.0
△系列4	-26.2	-30.8	-27.3	-23.2	-21.3	-23.5	-21.3	-26.7	-22.3	-20.7	-20.7	-17.3	-19.3
■系列5	-31.0	-39.2	-32.4	-25.6	-22.1	-19.7	-17.7	-25.6	-26.8	-17.7	-19.1	-15.8	-19.0
●系列6	-21.4	-25.2	-24.0	-26.0	-20.9	-19.0	-15.7	-25.1	-19.4	-16.0	-15.0	-12.9	-16.5
○系列7	-33.2	-37.0	-33.1	-36.2	-24.1	-29.6	-27.8	-29.7	-27.6	-22.5	-20.6	-18.9	-16.8
—系列8	-20.7	-29.8	-30.0	-25.2	-20.8	-22.3	-20.4	-23.3	-17.2	-8.0	-10.4	-8.4	-7.5

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。